


運輸安全マネジメント評価報告書（第2回）

事業者名称： 高知西南交通株式会社	評価実施場所： 高知県四万十市佐岡434番地1
代表者氏名： 代表取締役 亀川 代平	評価チームリーダー： 地方運輸安全調査官 

総評：（詳細項目は別添参照）

【評価事項】

貴社における安全管理体制の構築及び改善に関する取組については、経営トップをはじめ、社員が一丸となって安全の確保に取り組んでおり、以下に掲げる項目については評価します。

- ① 経営トップが自社の安全管理体制の把握を行い、その改善や充実を図るために自らリーダーシップを発揮していること
- ② 前回評価時以降、安全重点施策を策定するにあたり「いつ」、「だれが」、「どのような期間で」「どこまで取り組めば達成できたかを判断する基準」等を定め、重点施策の進捗管理表に織り込む等改善に努められていること
(第一回評価、助言事項①対応)
- ③ 前回評価時に指摘のあった実施時期については、1月に変更されており、内部監査結果がマネジメントレビューのインプット情報に反映できる仕組みが構築されていること
(第一回評価、助言事項③対応)

【助言事項】

一方、安全文化の構築と定着を図り、安全性を段階的に向上させるためには安全統括管理体制の継続的な改善及び不断の取組が不可欠であることから、引き続き経営トップが主体的かつ積極的に関与していただくとともに、以下に掲げる項目について、更なる取組を講じることをご検討ください。

- ① ヒヤリ・ハット情報の収集に関して、乗務員等から自発的に報告され、社内において共有される風土の醸成について、取組の充実・強化を図られること
- ② 技能要員等への運輸安全マネジメント制度の趣旨、安全方針、関係法令等の理解度等の把握のため、効果測定等を実施し、個々の理解度の把握を行うとともに、理解度の低いものへのフォローアップ体制を構築すること

署名：評価チームリーダー（運輸安全調査官）



備考

運輸安全マネジメント評価（第1回）：平成28年11月15日～16日